



AvePoint® DocAve® バイナリー ストア for SharePoint

プラットフォーム

データ保護
管理

レポート

統合

ストレージ最適化

コンプライアンス
移行

SQL の枠に収まらない SharePoint ストレージでパフォーマンスを向上、拡張性を強化

BLOB (Binary Large Object) は、SQL サーバー ストレージの 80% を消費し、それによりデータベースのパフォーマンスの低下だけでなく、ユーザビリティの低下へと繋がります。これらのデータを SQL 内に保存する代わりに、DocAve バイナリー ストア for SharePoint ではファイル ベースのストレージへ直接オフロードすることで SQL データベースのリソースを最大限に活用し、コストを節約します。DocAve バイナリー ストレージをお使い頂くと、Microsoft の BLOB ストレージ API を呼び出し、カスタマイズ可能なファイル サイズ トリガーを基に、SharePoint ヘアアップロード中のコンテンツを SQL コンテンツ データベースへ送信するか、ファイルベース ストレージへ送信するかを決定します。ファイルベース ストレージへ保管されたコンテンツを1度も SQL へ保管する必要もなく、すべて SharePoint 経由でアクセス・管理することが出来る為、エンドユーザーはデータがまるで SQL コンテンツ データベースに存在するかの様に検索、アクセス、コラボレーションすることが出来ます。これにより、効果的且つ敏速な BLOB 管理が可能になります。

DocAve バイナリー ストアによりファイルベース ストレージへと移動されたコンテンツはすべて標準の SharePoint インデックス、検索、その他ワークフロー、バージョン管理、通知などを含む管理ツールによりサポートされます。バイナリー ストアを導入することで、企業は SQL ストレージのリソースを効果的に管理し、そして SharePoint インフラのこれまでにない拡張性を体験することが出来ます。

ビジネス上の利点

- **SQL ストレージ リソースの効果的な管理でプラットフォームのパフォーマンスを最大限に活用**
BLOB コンテンツを SQL データベースに保管することなく、代わりに、ファイルベース ストレージへと直接オフロードします。これにより、パフォーマンス低下や管理コスト増加の原因となる大容量ファイルによる負荷が大幅に軽減されます。
- **SharePoint のドキュメント管理やメディア表示機能をすべて活用**
ファイルベース ストレージへ保管されたコンテンツは、ワークフロー、通知、検索、カスタム コンテンツ タイプ、メタデータ タグ機能、そして権限管理など SharePoint 管理機能がすべてサポートされます。
- **エンド ユーザーにとってシームレスな機能**
エンドユーザー視点からは、SQL に存在する SharePoint コンテンツと、DocAve バイナリー ストア経由にてファイルベース ストレージへオフロードされたコンテンツの違いを感じることなく操作が出来ます。



30日間無料評価版
www.AvePoint.co.jp

すべての AvePoint 製品と同様、DocAve ソフトウェア プラットフォームでは Microsoft に完全にサポートされた手法および API のみを使用しています。

技術的な利点

- **フル機能コンテンツ:** DocAve バイナリー ストア経由でファイルベース ストレージへとオフロードされたコンテンツは、SQL データベースに存在するデータのように表示され、バージョン管理、ワークフロー、通知など、SharePoint のドキュメント管理機能をすべて使用出来るようになります。
- **ファイル サイズを基にした自動オフロードを管理者が定義:** どの BLOB ファイルをファイルベース ストレージへ移動させるかをファイル サイズで判断します。
- **すべてのネットワーク ファイルシェア、クラウド ストレージシステム等にコンテンツを転送:** ファイルシェア、またはクラウド ベースのストレージ システム (Rackspace、Amazon、Microsoft を含む) へ直接オフロードします。
- **SharePoint 検索とのシームレスな統合:** ファイルベース ストレージに保管されたデータはすべて、全文検索機能など SharePoint の標準機能だけではなく、SharePoint API を活用するその他の検索ツールへと統合されています。
- **カスタム メタデータおよび列タイプの包括的なサポート:** DocAve バイナリー ストア経由でファイルベース ストレージへと送信されたコンテンツはすべて、SharePoint の標準およびカスタムのメタデータ フィールドすべてに対応しており、また列タイプの種類を追加することが可能です。
- **統合された権限管理:** ファイルベース ストレージに保管されたコンテンツのセキュリティや権限は、完全に SharePoint 権限管理と統合されています。
- **Office アプリケーション クライアントおよびサードパーティ製品との完全な双方向性:** 拡張されたコンテンツは、コンテンツがまるで SharePoint の SQL データベースに存在するかのよう Office アプリケーション、またはサードパーティ製品から直接表示・編集することが出来ます。

対応環境

Microsoft SharePoint Server 2010、Microsoft SharePoint Foundation

Microsoft Office SharePoint Server (MOSS) 2007 または Windows SharePoint Services (WSS) v3

DocAve の購入に
関するお問い合わせは

電話: (03) 5783 - 8631
E-mail: SalesJP@AvePoint.com

30日間の無料評価版:

www.AvePoint.co.jp/download

AvePoint Japan 株式会社
〒108-0075
東京都港区港南2丁目 4-15
品川サンケイビル2階
電話: (03) 5783-8631
Fax: (03) 5783-8634

会社概要

AvePoint は米国を拠点とするテクノロジー企業およびソフトウェア ベンダーです。AvePoint 社は 2001 年の設立以来、Microsoft SharePoint の全製品に対してエンタープライズインフラ管理ソリューションを提供し続けている世界最大のソリューション プロバイダーです。Microsoft 外で世界最大の R&D の推進により AvePoint は、最も堅牢且つ柔軟なインフラ管理ソリューションによる SharePoint 環境と資産の管理を必要とする EPG、SMB、中間市場企業及び政府機関にとつてのトップ プロバイダーでもあります。受賞経歴を持つ DocAve ソフトウェア プラットフォームは、包括的且つ拡張性の高い Microsoft SharePoint に対応したバックアップ&リカバリー、管理、複製、移行、アーカイブ、展開管理、レポート、ストレージ最適化、及びコンテンツ ライフサイクル管理などのソリューションを提供しています。

本社、研究施設、開発センターをニュージャージー州のジャージー市に構える AvePoint の自社開発センター・営業オフィスは米国のジャージー市をはじめ、サンノゼ、ロサンゼルス、シアトル、シカゴ、ワシントン DC、ヒューストン、ボストン、そしてカナダ、オーストラリア、イギリス、ドイツ、南アフリカ、東京、中国に及びます。認定パートナーの広大なネットワークにより要塞化された AvePoint グローバルチームの企業顧客は、現在 Fortune-500 企業や政府機関を含む 6,000 以上を超え、彼らのミッション クリティカルな SharePoint 環境上のデータを保護、管理、最適化、そして統合しています。AvePointは、マイクロソフト認定グローバル パートナー兼マイクロソフト管理パートナー、そして GSA 認定プロバイダーでもあります。

詳細については弊社 Web サイトをご覧ください。www.AvePoint.co.jp

